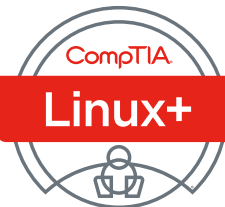


# Linux+

Linux で稼働するシステムの運用 / 管理をする際に  
必須とされるスキルを評価する認定資格

## Fortify Your Organization with Linux+ Certification



CompTIA linux+ は、企業のセキュリティ、クラウドの強化、システムの継続稼働に必要な管理者のスキルを証明します。

### Linux プロフェッショナルへの需要の高まり

CompTIA Linux+ (XK0-005) は、IT プロフェッショナルに必要とされる Linux の知識を評価する、中級レベルの IT 認定資格です。企業が求める最新の基本的スキルを網羅した、業務にフォーカスした唯一の Linux 認定資格であり、Linux システムのサポートを行うプロフェッショナルに必要なコンピテンシーを評価します。

CompTIA Linux+ (XK0-005) 試験では、以下のような Linux オペレーティングシステムで稼働するサーバーの設定、監視、サポートに必要なスキルに重点を置いています。

- ソフトウェア、ストレージ、プロセス、サービスの設定と管理
- システムのプロパティとプロセスを分析し、ユーザー、アプリケーション、ハードウェアの問題をトラブルシューティングする
- パーミッションと認証、ファイアウォール、ファイル管理に関するベストプラクティスの理解
- 単純なシェルスクリプトの作成、基本的な BASH スクリプトの実行、Git を使用したバージョン管理、オーケストレーションプロセスの実行

### 職種に特化した唯一の Linux 認定資格

雇用主が求める最新の基礎スキルをカバーしています。

### 基礎知識の習得

Linux のすべての主要ディストリビューションを学習し、ベンダー / ディストリビューション固有の知識の基礎を築きます。

### 実践的な Linux スキルを習得する

パフォーマンスベースと多肢選択式の問題で、あなたが即戦力レベルであることを証明します。

### グローバルな認知

ベンダーニュートラルな資格として国際的に認知された資格であり、様々な Linux ディストリビューションを管理する上で共通して必要とされるスキルが網羅されています。Linux ディストリビューションの提供する認定資格を取得する上でのスキルパスとしても有効です。

### サイバーセキュリティへの心構え

CompTIA Linux+ は、Linux システムにおいて、セキュアな環境を維持し、クラウドでの運用を強化し、システムの稼働を維持するために必要となるスキルを評価します。IT プロフェッショナルをはじめ、ソフトウェア開発者、サイバーセキュリティエンジニア、ペネトレーションテスターなどの職種においても、最新の Linux 環境を構築、運用 / サポートするために必要なスキルを身に付けていることを証明できるよう開発されています。

### 信頼性 / 公平性の高い認定資格

CompTIA Linux+ は、ANSI (American National Standards Institute : 米国規格協会) により、ISO / IEC 17024 : 2012 認定を取得しています。ISO17024 は、公正に人材を評価する認定資格の開発プロセスが認定されています。CompTIA Linux+ は、公正かつ正確に人材のスキルを評価する認定資格として高い信頼性を得ています。

“

“ 業界の業界による  
業界のための資格”

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME (サブジェクトマターエキスパート) と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

### CompTIA Linux+ SME

- 海外 / 一部抜粋
  - Amazon Web Services
  - Microsoft
  - Samsung Electronics PH Corporation
  - Secure-24, an NTT Communications Company
  - Southeastern Louisiana University
  - US Dept. of Navy
  - Vodafone Ghana
- 日本 (50 音順)
  - TIS 株式会社
  - 日本マイクロソフト株式会社
  - 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
  - 楽天グループ株式会社
  - 釜山 公徳 氏



## CompTIA Linux+ 取得後は、次のようなキャリアで活躍できます

- Linux 管理者
- Linux エンジニア
- データベース管理者
- システム管理者
- ネットワーク管理者

労働市場分析を行う Lightcast によると、2022 年 5 月までの 12 カ月間における米国のテック職の求人情報 433 万件において、Linux は雇用主が求めるスキルのトップ 10 の 1 つに挙げられています。さらに、さまざまな職種において Linux スキルを有する人材を求める 57 万件以上の求人情報があるなど（リモートワークに関しては、192,000 件以上）、Linux スキルの需要の高さがうかがえます。

Linux を活用した職種を検討しているのであれば、CompTIA Linux+ が最適な選択肢です。CompTIA Linux+ 認定資格は、初級 Linux システム管理者に必要なスキルを評価します。

CompTIA Linux+ は、Linux 環境における業務に焦点をあてている唯一の認定資格です。他の認定資格とは異なり、CompTIA Linux+ には、職務を遂行できるスキルを適切に評価するためパフォーマンスベースの問題が含まれています。

CompTIA Linux+ では、Linux のすべての主要なディストリビューションに関連するタスクをカバーし、ベンダー / ディストリビューション固有の知識とスキルを習得する前に必要とされるスキルが網羅されています。

### 主な出題範囲

CompTIA Linux+ では、Linux によりクラウドを強化する手法などに焦点をあてるなど、変わりゆく職務内容を網羅しています。また、この試験には、Infrastructure as Code やコンテナなど、ビジネスプロセスの自動化やオーケストレーションをサポートする最先端のテクノロジーが含まれています。

CompTIA Linux+ は、初級 Linux サポートエンジニア、または初級クラウド / DevOps サポートエンジニアの職務において、Linux に関連する少なくとも 12 か月で得られる実務経験を目安に設計されています。

CompTIA Linux+ (試験番号 : XK0-005)	
1.0 システム管理	32%
2.0 セキュリティ	21%
3.0 スクリプティング、コンテナ、自動化	19%
4.0 トラブルシューティング	28%

### 試験実施概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
XK0-005	最大で 90 問	90 分	100 ~ 900 のスコア形式 720 以上

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

[https://www.comptia.jp/certif/comptia\\_certification/](https://www.comptia.jp/certif/comptia_certification/)